津田塾大学 総合2026 第19回講演

妄想を喰う・妄想で食う



2026 11.19(木)

13:00-14:30

会場 津田塾大学
小平キャンパス 特別教室

講師 乙幡啓子 氏
妄想工作家、妄想造形家

講師プロフィール

1970 年群馬生まれ・東京在住。妄想工作家、株式会社妄想工作所代表。
「デイリーポータルZ」等の媒体で工作記事などを執筆したのち、現在は妄想工作所名義で雑貨企画やオリジナルキャラのフィギュア製作、「トリィネコ」などご当地キャラクターデザインなどを手がける。近年にはカプセルトイにも力を入れており、現在までに50種以上の企画に関わる。
2023年11月にはオリジナルソフビから生まれた初の絵本「アブないニャン！」をあかね書房より刊行。
雑貨代表作：「ほっケース」「足氷」「ノア＆モーセポーチ」「ベアリングマ」「辞表パスケース」「土偶犬ドッグゥ」等
カプセルトイ代表作：「神獣ベコたち（ケルベコス）」「やきとりング」等

スタッフより

みなさんの中には将来何がしたいか決まっていない、今はただ漠然と何をしたら良いかわからない、という人がいると思います。しかし、自分の興味関心のタネは案外近くにあるかもしれません。乙幡さんは「妄想工作家」として活躍されており、アイデアをアイデアで止めず、実際に形にされています。それらの作品からは、自分の考えを実際の形へと落とし込む行動力の強さが感じられます。乙幡さんのご講演は、物事との運命的な出会いや、偶然の気づきに自らアプローチすることで、自分のアイデアを形にできるかもしれないと希望を持つきっかけになると思います。今回のご講演では、本当は身近なのに誰も目を向けていないことに、一番最初に気づくための世の中の眺め方、自分の興味関心に素直になることの魅力をお話ししていただきます。

活動家宣言 <We act !>
～ギャップから始まる、私たちのアクション～